

近畿地方整備局
資料配布

配布日時	平成17年3月8日 14時
------	------------------

件名	一般国道2号明石西拡幅の明石大橋の 供用について
----	-----------------------------

概要	一般国道2号明石西拡幅の明石大橋が4車線化し、平成17年3月10日(木)午前7時30分時に供用します。
----	---

取扱い	-
-----	---

配布場所	兵庫県政記者クラブ 明石市政記者クラブ
------	------------------------

問い合わせ先	兵庫国道事務所 TEL 078-334-1600(代) 副所長 吉谷幸二 調査課長 粟津誠一
--------	--

一般国道2号「明石西拡幅」の明石大橋が完成し、平成17年3月10日(木)午前7時30分に開通します。

明石大橋が完成し、明石西拡幅が完了します。明石西拡幅の完了により

ボトルネック渋滞の緩和

4車線化による、円滑な走行性の確保、交通事故の減少

沿線地域の生活環境の改善

等の整備効果が期待されます。

【概要】

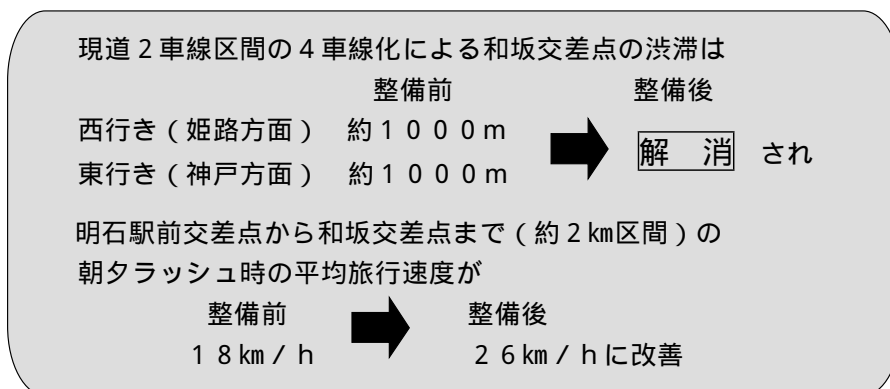
- ・一般国道2号は、大阪市を起点とし、北九州市に至る総延長約681kmの主要幹線道路です。
- ・明石市内の区間においても、市域を東西に貫く主要幹線道路としての役割を果たしていますが、明石西拡幅の区間では、多くの自動車交通が集中し、交通渋滞が慢性化していました。
- ・明石西拡幅は、こうした交通需要に対応し現道2車線区間の4車線化により交通混雑の緩和、交通の円滑化を図るため、昭和62年から事業を開始した延長1.1kmの現道拡幅事業です。
- ・今回明石大橋の架け替えが完成し、明石西拡幅事業が完了します。



5. 明石西拡幅による整備効果

1) 渋滞の緩和

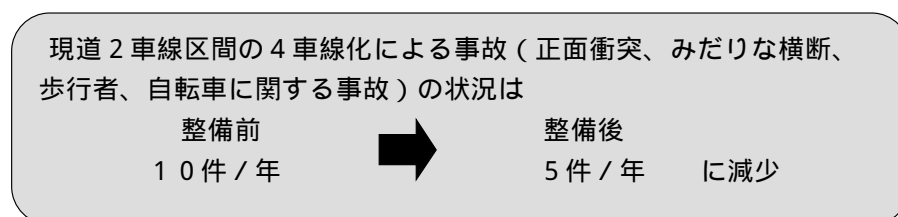
明石西拡幅により、明石大橋、和坂交差点等のボトルネック渋滞が緩和され、神戸市西区、三木や姫路方面から明石市中心部までの道路交通がスムーズになりました。



調査データは、整備前 H 9、整備後 H 1 6 による

2) 交通事故の減少

4 車線化及びそれに伴う中央分離帯の設置、両側歩道の整備により、正面衝突、みだりな横断等の交通事故、また歩行者、自転車に関する交通事故が減少しました。



調査データは、整備前 H 9 ~ H 1 2 の平均、整備後 H 1 3 ~ H 1 5 の平均による

3) 沿線地域の生活環境の改善

両側歩道が整備されたことにより、歩行者等の安全性が大幅に向上しました。

大観小学校前の地下道については、地下道の内空幅が 3 m に広くなり、地上部は透光性の屋根を設置し、明るく快適に通れるようになりました。また車道は、騒音を低減する低騒音舗装を施工しました。

4) なお、明石大橋供用後の整備効果について、今後調査を実施しホームページに掲載します。

<http://www.hyogo-wo.go.jp/>



大観小学校前の地下道

改良前



改良後

